

グループ SNS フォロー & アクションキャンペーンに、ご協力ありがとうございました！

結果報告

期間中に増えた総フォロー数 **44**
 総応募数 **4**

Instagram

つばさホールディングス

カーライフサービス多摩車両

エイチディーエス

TikTok

アクティブ感動引越センター

つばさロジスティクス

「グループのサービスと商品を知ろう、使おう」活動の一環で、6月に実施した SNS フォロー & アクションキャンペーンが終了しました。総応募数 4 名、期間中に増えたフォロー総数は 44 という結果でした。

積極的にフォローしてくださる方がいる一方、個人アカウントでフォローすることに躊躇する方もいて、今後どのようにグループの従業員の皆さんに興味を持ってもらい価値あるものとして参加いただけるか、部や会社をまたいで意見を交わす機会にもなりました。今後も色々なアプローチで取り組んでいきます！ご参加ありがとうございました。



A賞のクックパンツ当選をした加藤さん（つばさロジスティクス）と新納さん（つばさホールディングス）。おめでとうございます！

デジタルハリウッド STUDIO 立川 スミダさん

現在全国に 40 校を展開し全体の卒業生は延べ 90,000 人を超えるクリエイター育成専門学校「デジタルハリウッド」。昨年からスクール受講生の授業の課題として、つばさホールディングスグループのデザインワークを立川校「デジタルハリウッド STUDIO 立川」にご協力いただいています。卒業生の多くがクリエイティブ業界で即戦力として活躍します。インタビュー全文はオウンドメディア flapWeb でご覧ください！



ほっと一息するクイズ

次の漢字の赤いところはさて、何画目でしょうか？



答えは社内報のどこかに♪

オウンドメディアがあるんです

flap Web
 未来のつばさを広げよう



つばさ広報 SNS もあるんです



社内報 flap 夏号
 2023年7月20日発行
 発行部数500部
 制作・発行：
 つばさホールディングス株式会社
 〒190-0012
 東京都立川市曙町 2-38-5
 立川ビジネスセンタービル11F
 お問い合わせ：
 shanaihou@tsubasa-holdings.co.jp

もっと！
 顔が見える社内報へ



vol.20
 2023
 夏



今号の掲載企業はこちら！

- つばさホールディングス
- つばさロジスティクス
- カーライフサービス多摩車両
- つばさリスクマネジメント
- エイチディーエス
- デジタルハリウッド STUDIO 立川

退任就任役員からのメッセージが届きました！
 グループを知ろう！
 グループの商品やサービスを知ろう、使おう

松田室蝶 ひらひらと。一人ひとりに寄り添います のウェルビーイング便り

WHAT? どんな意味なの?

ウェルビーイング (Well-being) とは、精神・肉体の健康と社会的な健康を意味します。それは、身体的な健康だけでなく、心の安定や社会的なつながり、自己実現の感覚も含まれます。

つばさロジスティクスでは、ここで働くすべての人が健康で、幸せで、満ち足りていて、ここで働いてよかったと感じられる環境を実現していくために、2023年4月にウェルビーイング室を組織化しました。



HOW? どんな取組みをしているの?

1 起点となるキャッチフレーズを設定

「人を幸せにする人が幸せになる」このキャッチフレーズのもと、全てのウェルビーイング活動を展開しています。

2 健康情報発信

5月より月一度のペースで「Well-being Letter」を発行しています。産業医と連携し、健康管理をテーマに従業員の皆さんへ情報発信。「健康に対する自己管理の意識改革」を狙って働きかけていきます。

3 ドライバーさんとの1on1

6月より、ひとりずつお話しする時間を設定しています。年間目標は100名以上の実施、6月中には25名の方とお話ししました。仕事への想いや悩み、雑談を交えながら知り合う機会となっています。会社の中に何でも話していい環境があることを体感していただき、互いの理解を深める関係づくりに繋がっていきたくと思っています。

4 オフィス環境改善

点呼場を含めたオフィスのグリーン化、BGMを導入しました。オフィスに植物があることによるリラックス効果、眼精疲労の緩和効果、天然の加湿効果、空気清浄効果があります。BGMは、リラックス効果によるオフィスの快適化や音楽を話題にしたコミュニケーション活性化、マスクング効果による集中力の向上を期待できます。こうした環境変化による幸福度を上げていくことは、生産性や創造性の向上に繋がると考えています。



1on1で見えてくる

つばさロジのドライバーさんってこんな人

- 運転が好き 車が好き
- 自由と責任のモラル、バランス力が高い
- ひとりで仕事をやり遂げるのが好き
- 周囲への気遣いが細やか、配慮が高い
- 注意力、集中力、効率化への意識が高い
- 心の安定を大切にしている
＝ストレスリソースがうまい、ひきずらない
- 人見知りだけど、仲間と話をするのは好き

私たちの生活の「当たり前」を支えている人たちがいます。

トラックドライバーはまだまだ自動運転が代わるのでできない「人」が担う大事な仕事。私たちと共に働く仲間を募集中です！

つばさロジスティクスでは紹介制の採用も行っています。未経験の方から、社会のインフラを支えるドライバーになるまで先輩が付き添い、免許取得は全額補助します。ぜひお声かけください。



カーライフサービス多摩車両より

遂に7月にリリース！多摩車両の高卒採用のためのブランディング企画「社長チップス」。若者ウケする「お菓子」と「トレーディングカード」をツールに、人手不足のメカニックの人財確保にこれまで以上に力を入れていきます。既に20代のメカニックの卵が3名在籍している多摩車両。10月にはグループ各社にサンプルをお渡ししますのでお楽しみに！

たくさん撮った候補の写真たち



撮影の日はいろいろなポーズに挑戦！ご協力いただいたメカニックの皆さん、ありがとうございました。



たくさんの候補から社内報表紙の写真が選ばれました！完成した社長カードと野口社長情報は、社長チップス公式ホームページでご覧いただけます。



shacho-chips.com

ITのひとつこと つばさホールディングスITシステム部より

こんにちは！ITシステム部です。今回は「新たな取り組み」という事で最近の活動について共有です。

【新たな取り組み】

ITシステム部ではプロフィットセンター（利益を生む部門）の実現のため、株式会社 Applogi とパートナー契約を行い、物流DXを実現する「AppLogi DX Platform」というサービスの紹介を始めました。2024年問題という大きな課題に向けて必要となる、動態管理、労務管理、台帳管理、運行支援ツールなど様々な機能があり、Androidスマートフォンがあれば中小運送業の管理業務を劇的に改革することが可能です。具体的なサービス内容や活用方法についてのご相談、またはトライアルなどにご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

さらに、今後は「健康経営」の観点から、企業が抱える幅広い課題を解決するためのサービスなども拡充していく予定です！

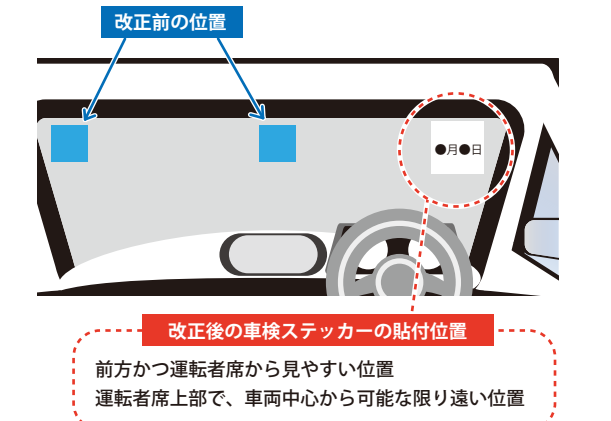
物流DXとは？ 機械化・デジタル化を通じて物流のこれまでのあり方を変革すること。

健康経営とは？ 従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営手法のこと。

保険のひとつこと つばさリスクマネジメント松田さんより

車検の検査標章（ステッカー）の貼り付け位置が7月3日から変更になりました。ドライバーの目に入りやすい位置に変えることで車検への意識を高め、無車検走行を防ぐ目的があります。車をお持ちの方はぜひご確認ください。【運転者席側上部で、車両中心から可能な限り遠い位置（前方かつ運転者席から見やすい位置）】に貼るようにしましょう。貼り忘れた場合は50万円以下の罰金となりますのでご注意ください。

※貼り場所は例外として、上記の位置で運転者の視界を妨げる場合は、視野を妨げない前方かつ運転者席から見やすい位置でOKです。



改正後の車検ステッカーの貼付位置
前方かつ運転者席から見やすい位置
運転者席上部で、車両中心から可能な限り遠い位置

つばさロジスティクス社外取締役 就任

労務管理から運送業のホワイト化を後押し



横本 恭弘

図り管理職をはじめとする担当者・ドライバーの意識改革、当事者意識の醸成を刺激していきます。また安全運行管理上からも社内のコミュニケーションの円滑化を図る機会を増やしていきたいと思ひます。それはウェルビーイングの追い風にもなるでしょう。

●従業員の幸せとは

労務管理の問題というのはそれ自体がウェルビーイングなので。例えば、病気になったときのサポートはもちろん、病気にならないようなサポートをする。つまり、ドライバーが「走れなくなる」という状況をつくらないことです。

「職場環境を整えて安心して働ける状況を会社としてつくっていく」ことが、従業員の「幸せ」につながると考えます。その考えは法令順守にもなり当社のコンプライアンス遵守にもなるからです。

●ご挨拶

つばさロジスティクスのさらなる会社の成長のために労務管理の定着を目指します。規模が拡大するにつれ生じる歪みを是正し、難しいと言われている運送業でのホワイト（企業）化を成し遂げるためにも、労務上の問題は避けて通れないからです。

●私たちの役割

すでに参加している拠点長会議などを通じて、労務管理上のPDCAサイクルの回転の適正化を

エールロジスティクス代表取締役

つばさホールディングス取締役 就任

多様な働き方ができる企業体に



山本 敬之

図っています。また財務戦略として、リースの適正化を図り毎月黒字になる体質づくりに動いています。いま、まさに事業内容の変革をしていく最中にあるといえます。また“安全確保”の面でも今後つばさロジスティクスとの協力関係も課題の一つです。つばさホールディングスについては各社資産における組合比重の適正化、リース事業、M&A、内部統制などを中心に見ていくこととなります。

●従業員の幸せとは

私の方でできることはM&Aなので、運送を中心としたコングロマリットを形成したいと考えています。つまり、つばさホールディングスでいるような業種を抱えることでグループ内転職（人財交流）ができます。それが物流以外でも可能になれば、若い人から年輩の人まで、親子3代で勤められるような会社になれる、それが理想ですね。

●ご挨拶

高栄運輸時代からのお付き合いがあり、つばさトラック事業協同組合でリースのスキームを提案させていただき、そこからトラックのリースなどで協力させていただいています。また落合興業社（現エールロジスティクス、以下エール）とのM&Aを共にすすめるということもしてきました。

●私の役割

エールに関しては、現行の事業を事業部制として再編し効率化を

つばさホールディングス 社外取締役 就任

やりがいとお金バランスよく存在する状態に

●ご挨拶

外資系証券会社、ベンチャー企業、澤田ホールディングスをはじめ、いままで培ったビジネスの経験を活かし、現在は、セミナーや研修を通じ、企業のお金の管理の仕組みづくりをしています。現つばさロジスティクスのウェルビーイング室室長、松田朗子さんとの出会いがきっかけで猪股さんを紹介され、研修をさせていただく中で、この度社外取締役を仰せつかりました。

●私の役割

社外取締役という立場から、皆さんが会社をどうしていきたいか、そこを纏める際の手助けをさせていただきます。私は物流業界

の実務経験はありませんが、他業界の違う視点をシェアさせていただき、会社で方向性を考えていく際など、私の知見がお役に立てばと考えています。6月には早速「世界一易しくて優しい財務講座」を開かせていただきました。

また私はコミュニケーションのハードルを下げるため、気軽に「あっきー」と呼んでくださいと周囲にお願いしています。お会いした時は、気軽に声をかけてください。

●従業員の幸せとは

幸せのカタチとは、自分の中でやりがいとお金バランスよく存在する状態だと思います。やりがいだけあってもダメだし、お金だ

つばさホールディングス社外取締役 退任

物流を円滑に行うことが使命



小川 健

れがまず使命で、業務を通じて地域社会に貢献する、ということが一番重要だと思います。来年に迫る2024年問題、解決しなければならない課題が山積ですが、いまこそ会社の軸をしっかり持って社内外に臨む姿勢が求められます。社内に社長と同じように会社をリードしていく人を育てていき、何人かで会社を引っ張っていく、それがつばさの次のステップではないかと思ひます。

●従業員の幸せとは

会社にとっては「雇用関係、給与水準も含め、この会社に勤めていて大丈夫」ということを示すことが、一番大事だと思います。つまり、「会社は、みなさんの力で社会に貢献もできて、その結果としてみなさんとその家族の安定があるということ」、これですね。それらを総合的に捉えて「幸せの形」というのではないのでしょうか。

●ご挨拶

この度、取締役を辞任させていただきますが、引き続き経営に関しては何かあれば、小川会計としてお付き合いを続けさせていただきますので、事実上支障はないと思ひます。また、今後公益的な仕事に就くこと、課題に区切りがついたこと、この2つの理由から今回の判断に至りました。

●組織の役割

つばさホールディングスグループにとって物流を円滑に行う、こ

カーライフサービス多摩車両代表取締役社長

FUロジテック代表取締役

つばさホールディングス取締役 就任

整備業界の当たり前を崩したい



野口 博明

もちろん、変えられるものと変えられないものがありますから、そこを見極めつつより良い環境作りのために邁進していきます。

多摩車両とFUロジテック、同じ整備というところで協業していければ、経営に対してプラスの相乗効果も期待できます。

●従業員の幸せとは

「環境作りをしていく中で、働く人の幸せを」と、冒頭に述べましたが、私が考える幸せのカタチは、“心と身体の健康”だと思っています。

言い換えれば、心と身体、双方のバランスが取れている状態です。例えば、心の部分で言えば、それが「お給料」の人もいれば、「働きやすさ」という人もいます。心の健康は人それぞれですが、働く人の一人でも多くが、自分なりの幸せのカタチを実現してもらえれば嬉しいですね。

●ご挨拶

代表就任にあたって、まず整備業界の“当たり前”というのを崩したいということ。前例や常識にとらわれず、新しい視点で既存の作業を検証・変革し、働く人たちが幸せになれるような環境を作りたいと思っています。

●私の役割

整備の世界に新しい風を入れていく！長く物流業界にいて、端から見て違和感のあることも当たり前感覚になっていました。

多摩フードサプライ 社外取締役 退任

「個」の尊厳こそが「軸」に



角田 謙之

役も辞し外部からTFSの成長を見届けることにしました。

●組織の役割

社員が本当に報われるには、中長期的には脱下請け、そして新卒を採用するには食品メーカーを目指すのであればダメだ！そのためには経営施策を一つひとつ実行していく。「やりたいことは、やってみる」、つばさグループ全体に通じるこの精神、菅野さんを筆頭にTFSが一丸となって羽ばたいてくれると期待しています。

●従業員の幸せとは

つばさホールディングスの場合、ウェルビーイングとダイバーシティ。この2つが必要です。この2つを繋ぐものは「個」であり、「個」の尊厳、そこが「軸」になります。「幸せ」は一人ひとり違います。私の中では両翼で個を尊重する、その姿勢が大事だと思っています。

●ご挨拶

私は経営状態が思わしくなく、テコ入れを模索していた猪股さんを見て、なにかに引き寄せられたように多摩フードサプライ（以下、TFS）の代表取締役に就きました。すでにTFSには将来の社長を目指す菅野さんを中心に家族的で温かい雰囲気がつくられていて、私は菅野さんをはじめ社員・パートさんのモチベーションを上げるための施策をすすめ、再建への道筋を確認しこの度、社外取締

つばさホールディングス 取締役 就任

地域にしっかりと根を下ろした企業に



窪田 圭吾

活性化する支援部隊」の一人として、私もその一翼を担っていくつもりです。

●私の役割

つばさホールディングスグループは、会社の理念などにもありますように、「社会に必要な地域になくはない企業グループになるといったところに向けて進んでいく」、私の役割もそのためにあると思っています。地域にしっかりと根を下ろした企業として、到達点は「多摩地域と言えつばさ」、これが目指すところです。

●従業員の幸せとは

私が考えるに会社にとっては、従業員が幸せでいてくれることが有難いことで、毎日幸せな気持ちで働いて欲しいと願っています。それが個人にとっても会社にとってもプラスになります。「幸せ」とは個々で違いがあります。従業員の皆さんに「個々の幸せ」を感じてもらえれば嬉しいです。

●ご挨拶

この度つばさホールディングスの取締役就任に際し、今までは軸足は事業会社側にありましたが、それではいけないのだな、と感じています。以前よりはグループ全体の貢献を意識しながら、事業会社にも関わりつつ、取締役としての人財、総務について、しっかりと関わっていかないといけないと思っています。今後、つばさホールディングスと各事業会社間の交流がさらに増え、「日本一現場を

つばさホールディングス 顧問 就任

自発的に道を切り開ける人財採用と育成をサポート

●ご挨拶

認定NPO法人テラルネッサンスを23年ほど経営しています。昨年8月からは国際協力NGOセンターの理事長を務め、ビジネスの分野ではなく海外支援や地球規模課題の解決、いわゆる社会貢献の分野で活動してきました。子供兵の社会復帰や地雷の除去などの支援が活動の一例としてあります。猪股さんとは古くからご縁をいただいていた、この度顧問に就任させていただきました。

●私の役割

NPO、NGOで働く人々は給与待遇だけではなく、相対する人やその人の先にいる社会全体に、自分たちの活動を通して波及させて

いきたいという使命感をもって働いています。私はそういったグローバル人財、リーダー人財採用や育成を進める一環として、佐賀県の事業に参加し高等学校で授業を行っています。

つばさホールディングスは全従業員が持つ「つばさレシピ」に書かれているように、利益だけでなくその先に何があるか、自社を通じて社会にどのようにインパクトを与えたいかが明確な会社だと思っていますので、ビジネスの分野にも私のこれまでの知見が少しでも役立てられるのではと思って就任に至りました。

つばさホールディングスの大事にされている理念に基づいて自発



鬼丸 昌也

的に道を切り開いていく人財育成にお役立ちができるよう、サポートしてまいります。よろしく願いいたします。



三嶋 義明

けあってもダメだし、その2点が兼ね備わって、はじめて幸せな状態になる、このバランスが大事だと思います。

レポート 大家族主義と船団経営を伝える

「感動経営コンサルタント スペシャルベンチマーキング」

一日目は、猪股さんによる「つばさ船団経営の誕生物語」の講演からスタート。現在グループ会社七社と共に歩んでいるホールディングス化への流れについて熱く語った。一九九八年に一台のトラックで創業した引越し屋さんから歩み始めた経営の道は、時には転ぶことも多く、先の未来を予想できなかったにもかかわらず、手を打てずに引越しの需要が低迷してしまった過去の自身の経験を糧に、現在はプロスキルを持つ仲間と自立連帯すること、先を見据えた対策をしながら船団経営をしている。

注目度が上がっている「ウェルビーイング」について話すのは、eMC® EAPメンタルヘルスカウンセラーの資格を持つ、つばさロジスティクスウェルビーイング室室長の松田さん。会社で働くすべての人が健康で、幸せでいて、満ち足りている、ここで働いて良かったと感じられる環境を実現していくために、二〇二三年四月に同室を立ち上げた。

精神、肉体の健康と社会的な健康を意味する概念と定義づけられている「ウェルビーイング」の重要性を語った。

つばさホールディングス執行役員ITシステム部担当の澁谷さんは、基軸事業であるつばさロジスティクスの物流に大き

くかわる「二〇二四年問題」について語った。自動車運転者の時間外労働の上限規制(年間九六〇時間)が適用されることにより起こる問題は物流業界にとって大きな課題となっている。ITを活用したデータ共有プラットフォームなど様々な手法で、課題解決の糸口を探っているところだ。

講演後は、つばさロジスティクス駒形ベース(瑞穂町)での現地研修。オフィス見学や同社理念にもある「安全」へ対する取り組みの説明、さらにオーバーハング実演を見学した後、実際に大型トラックに乗車し運転席から見る車間距離を体感した。多くの参加者はトラックに乗るのは初体験。普段見たことのない座高からの景色や、ドライバリーに負担をかけない内装の工夫に興味津々。キラキラとした笑顔を見せた。



二日目は、派遣社員から多摩フードサプライ代表取締役就任した菅野さんによる感動物語。将来の具体的な目標を掲げたわけではなく派遣社員として入社し働いていた日々、現状に満足していた菅野さんを変えたのは、「社内研修」だった。衝撃と反省しかなかったその日から立ち止まらず何事にも挑戦してきたことが、社内外の信頼を得て現在へと至った。道はまだまだ終わらず、菅野さんは挑戦し続けることを宣言した。

入社三年目の社風人材開発グループ チーフの潮田さんは現在、つばさホールディングスの新卒採用でリーダー的存在だ。入社後まもなく採用イベントに登壇し採用される側からする側になった。「社会になくはならない一〇〇の事業と一〇〇人

グループインからもうすぐ

2周年

aile logistics

エールロジスティクス株式会社

もっと! 顔が見える社内報へ

flap

flap Web

志・人間力・プロセスが、つばさ人の三要素

のかっこいい社長を生み出す」というコンセプトを、自分の入社後の体験と共に学生へ伝えている。理念や行動指針が書かれた小冊子「つばさレシピ」をより学生が理解しやすい内容へ改訂したことや、入社後のフォローアップ方法などを発表した。Z世代のスピード感に合わせた採用活動を近い世代が牽引し、未来の仲間になる人材を見つけ出している。

同じく入社三年目の多摩フードサプライ業務部の橋本さんは、「新しい物流センターのセンター長になる」と意気込みを伝えた。「食品に関係する仕事がしたい」という希望が叶い、研修後は多摩フードサプライに配属された。

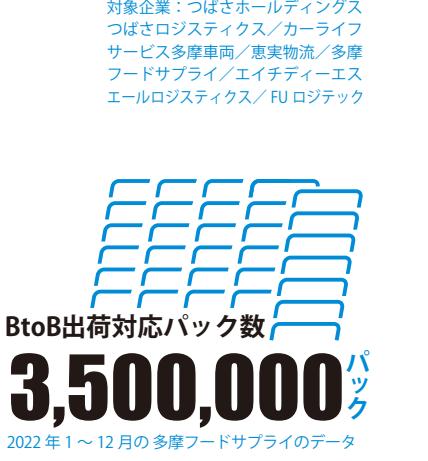
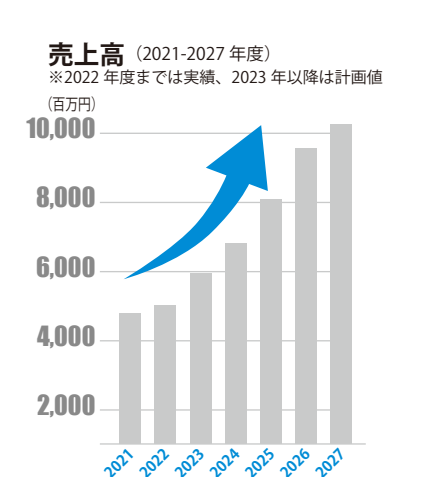
そのほか、つばさホールディングス取締役山本さんと執行役員の秋山さんによる「M&A」や「グループファイナンス」についての講話、二〇二一年入社の二名がこれまでの実績について発表した。つばさホールディングスでは今後も、グループ使命感である「一隅照モデル」となるビジョナリーカンパニーを目指していく。



つばさホールディングスグループ早わかり

TSUBASA HOLDINGS

- 物流: 食品輸送・精密機器輸送 一般貨物輸送
- 整備: 二輪・一般・大型車両まで車検と整備を提供
- モビリティサービス: 二輪・一般車両に関するライフスタイル提案
- 食品流通加工: チルドから超冷凍倉庫完備の食品流通・リパック対応
- 引越し: BtoB, BtoC 向けの引越しと生活サポートサービス提供
- 保険: 保険コンサルタント



数字で見るつばさホールディングス

INFO GRAPHIC

総従業員数 **414** 人

2023年5月1日付つばさホールディングス/つばさロジスティクス/カーライフサービス多摩車両/恵実物流/多摩フードサプライ/恵実物流/エイチディーエス/FU ロジテック/エールロジスティクス/つばさリスクマネジメント総数

1945年 東京大空襲、沖縄戦そして終戦。激動の日本

カーライフサービスの創業年

1,516 車検台数

2022年1月~12月のカーライフサービス多摩車両のデータ

年間走行距離合計 **7,038,316.22 km**

地球と月を **9.1** 往復分

2022年1月~12月の物流部門における総走行距離データ